

弥富市事務事業評価シート 平成30年度実施事業対象

PLAN	No.	59	3	事務事業名	屋外体育施設管理運営業務	細事務事業名	屋外体育施設管理運営事業	公的関与	6	シート作成日	平成31年6月20日											
	課名	十四山スポーツセンター		グループ	施設	担当課長名	山森隆彦		シート作成者名	飯塚義子												
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input checked="" type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託											
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等											
	総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ				実施計画		事業の開始・終了													
		施策項目	スポーツの振興				<input type="radio"/> 1 該当		昭和	56 年度	～	平成	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
		主要施策	スポーツ施設の整備充実・有効活用				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等 弥富市運動広場条例 弥富市立学校施設開放に関する条例													
	個別計画																					
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)																
		市民				生涯スポーツの拠点として施設を幅広く利用してもらうことにより、スポーツの復興を図るとともに、市民の健康づくりに資する。																
事業の内容	施設の管理運営(学校除く)利用許可、使用料許可、使用料徴収、その他条例に定める管理運営に関する事業を行う。 【平成30年度利用者数】 子宝ランド 10,853人 子宝テニスコート 6,443人 学校体育館 2,890人 学校開放運動場 12,418人 十四山中学校ナイター 70人																					
成果指標	①	指標名	体育施設利用者数								②	指標名										
		指標設定の考え方	当該施設の利用者数で成果を図る。									単位	人	指標設定の考え方								
		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	実績		実績	目標	目標								
		実績	41,072	実績	34,120	目標	※	目標	43,000	実績			実績		目標	※	目標					
		目標	40,000	目標	※	目標	※	目標		目標			目標	※	目標							
		目標		目標		目標		目標		目標			目標		目標							
DO	予算費目	会計	一般会計				款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	3	十四山スポーツセンター費							
	直接事業費			平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額										
		国・県支出金		千円				千円				千円										
		地方債		千円				千円				千円										
		その他特定財源		千円				千円				千円										
		一般財源		5,285 千円				4,946 千円				千円										
	計(A)		5,285 千円				4,946 千円				0 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		1,000 人				1,000 人				人										
				6,900 千円				6,900 千円				0 千円										
		臨時職員工数・経費		人		0 千円		人		0 千円		人		0 千円								
全体事業費(A+B)		12,185 千円				11,846 千円				0 千円												

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民のスポーツ活動の振興に不可欠です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	スポーツ活動の振興には、施設管理は不可欠であり。学校の体育館・グラウンドの活用も有効です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		市内スポーツ団体に有効に活用されています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない			<input type="radio"/>	あまり上がっていない			
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している			<input type="radio"/>	十分達成している			
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	効率的な施設活用を実施しています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 4 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	子宝グラウンド・子宝テニスコートは、整備後30年以上が経過し、各所に老朽化が見られます。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)							
	課題解決のための改善計画	市民に活発に利用していただけるよう、利用者の安全面を第一に随時修繕を行い、計画的に改修を行います。					子宝グラウンド・子宝テニスコートは、昭和56年に建設され、総合グラウンドの目的で利用されています。利用頻度が高く、各所に老朽化が進んでいます。利用者の安全確保のための維持管理が必要となります。優先順位を決め、計画的に施設の修繕に努める必要があります。							
備考														